

CGS - LETTER

Vol.9
2010/10/7 発行

株式会社C&Gシステムズ

<http://www.cgsys.co.jp/>

Contents

1. TOPICS
2. PRODUCT NEWS
3. EVENT NEWS
4. CGS-Customer
5. Other Info

今月号は、展示会・製品情報をお届けいたします。

-
- ・「日本国際工作機械見本市／JIMTOF2010」出展のご案内
 - ・ EXCESS-HYBRID 最新バージョン Ver4.1速報
 - ・ CAM-TOOL 最新バージョン Ver6.2 速報
-

TOPICS



「第25回 日本国際工作機械見本市／JIMTOF2010」 出展のご案内

このたび弊社は、来る10月28日（木）～11月2日（火）、東京ビッグサイトにて開催されます「第25回 日本国際工作機械見本市」に新製品（2011年春リリース）を参考出品いたします。

シアターをイメージさせたプレゼンステージでは、大型スクリーンにて数々のCGSソリューションをダイナミックにご紹介いたします。また、初日にはワークショップを開講、新製品の概要をご紹介するとともに、CAD/CAMの利用技術の研究について実加工事例を交えながら解説いたします。

ご多忙中のことと存じますが、スタッフ一同、皆様のご来場を心よりお待ちしております。



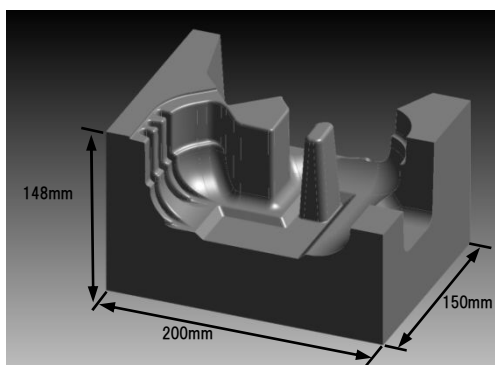
参考出品（2011年春リリース）



CGS Solution Theater

CAM-TOOL 5軸を使った加工時間の短縮化事例

～ 放電レスを実現 ～



事例モデル

■ 概要

今回は、自動車用プラスチック金型を題材に、5軸CAMを活用し、従来の3軸加工と同等の面品質を保ちながら、加工時間の短縮化にチャレンジした事例を紹介します。

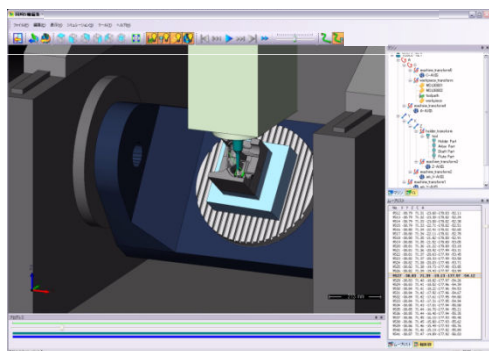
具体的には

- 「深い溝形状と、狭い隙間の直彫り」
- 「仕上げ面品質を保つための滑らかな工具軸制御」

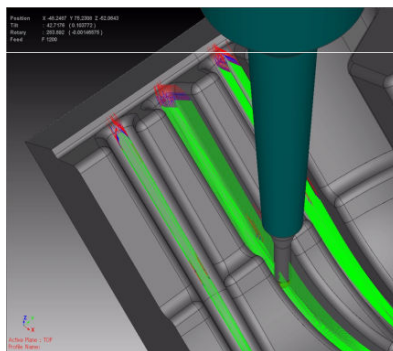
がポイントとなります。こうした切削箇所を含め、実加工の結果を従来の加工プロセスと比較しながら、詳しく解説します。

■ マシンシミュレーション機能

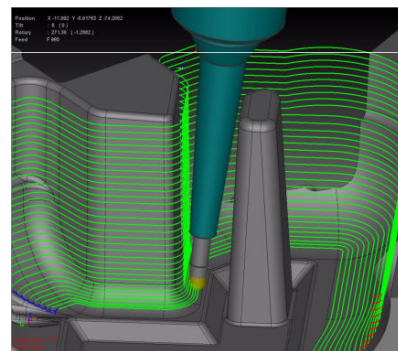
CAM-TOOL Version 6.2でオプションリリースするマシンシミュレーションは、「最小限のオペレーションで、シミュレーション」をコンセプトに、同時5軸編集機能の操作環境で動作します。



マシンシミュレーション



溝状箇所（同時5軸加工）



狭い隙間箇所（同時5軸加工）

- 【日時】 10月28日（木）11:00～12:00
 【場所】 東京ビッグサイト会議棟 605会議室
 【定員】 120名
 【講師】 商品企画統括部 CAM企画課 諏訪 修
 【参加費】 無料
 【申込】 以下のフォームよりお申し込みください。
 申込フォーム入力後、返信メールをお送りいたします。
 返信メールを印刷していただき、名刺を添え当日受付にご提出ください。
 お申し込みのめ切は10月26日（火）とさせていただきます。

https://www.cgssys.co.jp/cgsform/jw_event_form/index_jw_event.html

- 【受付】 10:30～
 【その他】 ワークショップご来場には、JIMTOF招待券が必要です。
 JIMTOF招待券ご希望のお客様は、各支店までお問い合わせください。



EXCESS-HYBRID Ver4.1 速報



■ カス上がり対策部位 自動検索機能

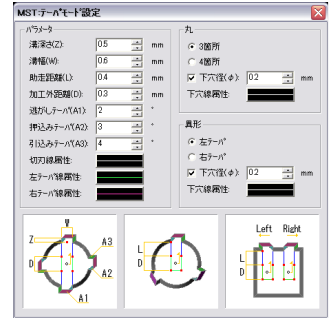
プレス生産を行なうなかで、発生する頻度が高く、根本的な対策を見つける事が難しいとされるトラブルとして「カス上がり」がある。その対策として、カスをダイの内部に残す（カスに突起を付ける）方法でカス上り対策の溝形状を作成するコマンドを新設しました。作成モードに「テーパ加工モード」、「上下異形加工モード」を用意しました。

【テーパ加工モード】

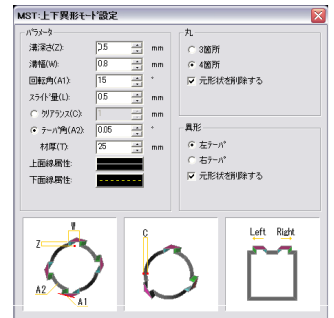
ダイ切刃加工前後にテーパの付いた溝を追加するための加工属性を付加します。

【上下異形加工モード】

ダイ切刃に対し直に溝を作成し、ダイ底面との上下異形加工をするための加工属性を付加します。



テーパ加工モード



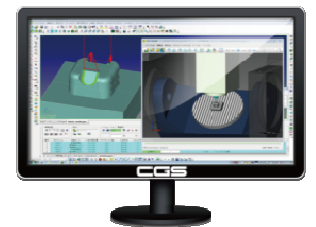
上下異形加工モード

■ CGS製品のデータ互換を実現

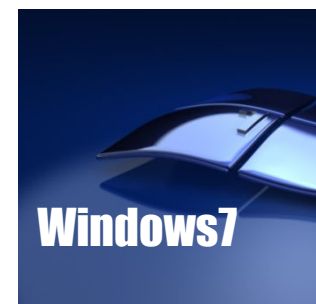
「CAM-TOOL」とのデータ互換を実現することで、CGS製品間でシームレスな環境を提供します。ファイルの読み込み、保存機能を標準搭載。一般図形以外に、穴属性の図形を、CAM-TOOLの穴図形、2軸図形として保存できます。

《 運用例 》

- EXCESS-HYBRID → CAM-TOOL
製品形状の受取→CAM・穴・ポケット
EXCESS-HYBRIDでは、型設計・プレートの穴やポケット加工データの作成を行う。
- CAM-TOOL → EXCESS-HYBRID
EXCESS-HYBRID では困難な曲面作成・編集をCAM-TOOL側で行い、図形を戻す。
CAM-TOOL側で製品形状の型割り・パーティングの作成を行い、EXCESS-HYBRIDで型設計を行う。



CAM-TOOL

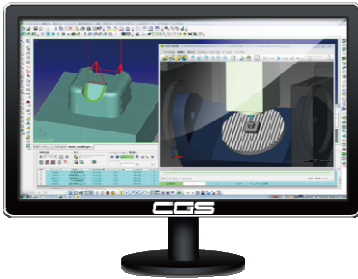


■ Windows関連

Windows 7 Professional (32bit) に対応いたしました。

※実機による紹介は、JIMTOF会場、または支店までお問い合わせください。

CAM-TOOL Ver6.2 速報



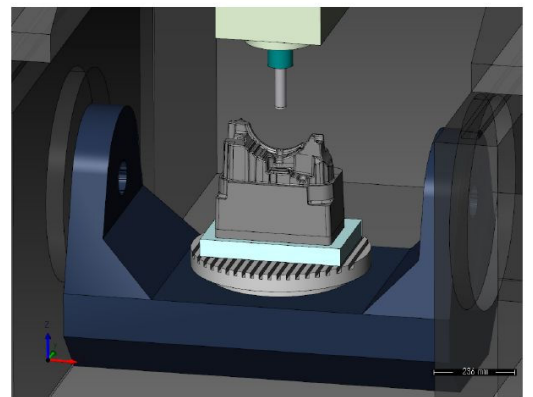
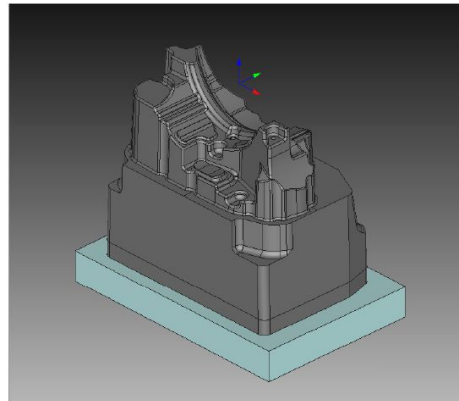
■ マシンシミュレーション機能（オプション）

～ クイックかつシームレスな操作環境で高速にシミュレーション!! ～

一般的なマシンシミュレータでは、NCデータによるシミュレーションは、ポスト処理によりCLデータ⇒NCデータの変換をおこない、更にNCシミュレータ側でワークなどの設定といった準備が必要です。また、エラー時にはCAMシステムの手戻りが発生し、CAMオペレータの工数負担にもなります。

CAM-TOOLにおけるマシンシミュレーションでは、“最小限のオペレーション”をコンセプトにCL演算後直ちにマシンシミュレーションが行える環境を用意しました。新たにユーザーインターフェースを設けることなく、同時5軸編集の操作環境で行えます。エディットモードで製品形状・治具形状・CLデータを選択した後、MSモードに切り替えます。そうすると、製品形状・治具形状はテーブル上面に自動セットされ、実行（再生）ボタンを押すことで直ちにシミュレーションを開始します。

シミュレーションによりエラー（ストロークオーバー）や干渉が発生した場合は、「軸制御パネル」により干渉範囲を確認、この情報を基に「機械設定/ワーク位置」で製品形状の位置変更が可能です。



■ ツーリングDB機能拡張

[ネットワーク共有]

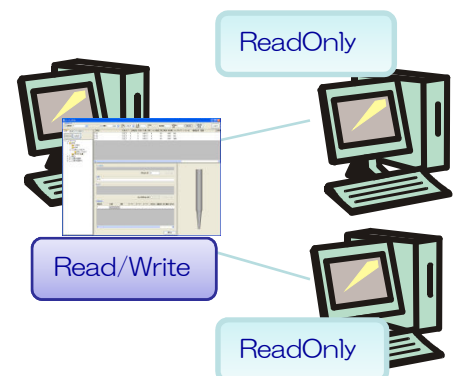
ツーリングDBの一元管理が可能になりました。同時書き込みによる不具合防止のため、クライアント側は読み専用で起動します。（工具などの作成・編集・移動・コピー機能は使用できません）

[複数選択]

ツーリングDBの選択操作において複数選択が可能となり操作性を向上させました。

[DB読み込み時の再演算回避]（機能改善）

演算済の工程において工具DBやツーリングDBから使用工具の再設定（先端形状が同じ工具）が行われた場合の再演算が不要となりました。



※実機による紹介は、JIMTOF会場、または支店までお問い合わせください。

EVENT NEWS

日時	展示会・セミナー情報	関連製品
10月28日	『 EXCESS-HYBRID V-UP説明会 』 【主催】 C&Gシステム 大阪支店 【会場】 サンピア明石	EXCESS-HYBRID / NeoSolid / AIQ / e-Karte / CAM-TOOL
10月28日～ 11月2日	『 JIMTOF2010 第25回日本工作機械見本市 』 【主催】 社団法人 日本工作機械工業会 【会場】 東京ビッグサイト ※ワークショップ開講 日時:10/28 11:00～12:00 場所:会議棟 605会議室	NeoSolid / EXCESS-HYBRID / CraftMILL / CAM-TOOL
10月14日～16日	『 モノづくりフェア2010 』 【主催】 日刊工業新聞 【会場】 マリンメッセ福岡	NeoSolid / EXCESS-HYBRID / AIQ / CraftMILL / CAM-TOOL

CGS-Customer

最新バージョンのお届け時期

◆ CAM-TOOL 最新版リリース情報

《お届け時期》

Ver6.2バージョンアップメディアのお届けは、11月下旬を予定しております。

《バージョンアップ対象》

Ver6.1ご利用のユーザー様

◆ EXCESS-HYBRID 最新版リリース情報

《お届け時期》

Ver4.1バージョンアップメディアのお届けは、11月中旬を予定しております。

《バージョンアップ対象》

バージョンアップ対象は、ソフトウェア保守契約のユーザー様

Other Info

CGS-LETTER 新規購読のお申し込みはオンラインで

「CGS-LETTER」では、弊社イベント情報、トピックス、導入事例、新製品紹介等を、毎月配信いたします。また、ご登録の方でCGS製品ご利用のユーザー様につきましては、製品のアップデート情報やテクニカル情報をお届けする「CGS-Customer」を併せて配信いたします。

<http://www.cgsys.co.jp/jp/index2.html>

※本資料の一部または、全部を著作権法の定める範囲を超え、無断で複写、複製、転載、ファイル化する事を禁じます。

CGS-LETTER に関するお問い合わせはこちらまで

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル4F

株式会社C&Gシステムズ CGS-LETTER 事務局 Tel: 03-5793-5330 Mail: letter@cgsys.co.jp